

## 〔 目 次 〕

1. 第5次3か年JAさがみ高齢者福祉計画【ふれあいプラン21】(修正版) 策定概要 .....	1
●計画策定の趣旨と目的	
●計画期間	
●計画の進め方	
2. 現状と課題、そして変化 .....	2
●超高齢社会	
●介護保険制度	
●意識変化	
●高齢化と農業	
●JAさがみ管内地域の現況	
①管内における高齢者	
②高齢者の要介護・要支援認定者	
3. 第5次3か年JAさがみ高齢者福祉計画【ふれあいプラン21】(修正版) .....	5
●【ふれあいプラン21】基本方針	
●【ふれあいプラン21】概念図	
●【ふれあいプラン21】方策	
●【ふれあいプラン21】年次計画	

## 1. 第5次3か年JAさがみ高齢者福祉計画【ふれあいプラン21】(修正版) 策定概要

### ●計画策定の趣旨と目的

本格的な高齢社会を迎え、高齢者福祉は大きな転換期を迎えています。

少子高齢化の進行、介護の長期化、核家族や高齢者世帯の増加、女性の社会進出の増加等、高齢者やその家族をとりまく環境も大きく変化しています。

さらに、家族内で介護を担っていくことが困難になってきており、高齢者や介護を必要とする方が、住みなれた地域で安心して暮らして行くためには、福祉を社会全体でとらえ、行政や地域で支援していくことが必要とされます。

このような状況下において、組合員及びその家族をはじめ、地域住民の幅広いニーズに対し、老後も安心して暮らせる地域づくりに貢献するため、JAの総合力を発揮し、特色を生かした取り組みを展開してまいりました。

これまでの取り組みの成果と課題を踏まえるとともに、「JAさがみ営農・経済改革プラン」の実践と歩調を合わせ、地域貢献を念頭に、さらなる取り組みをすすめるため、この修正版をもって2か年延長するものとします。

### ●計画期間

この計画は、平成26年度から平成30年度までの、第5次3か年JAさがみ高齢者福祉計画【ふれあいプラン21】(修正版)として策定します。

### ●計画の進め方

組合員の皆さんをはじめ、地域住民の主体的な参加のもとに進めていきます。

単年度ごとに実践計画を策定し、計画の実現に向けて取り組むとともに、JA組織内の連携をはかり実施していきます。

#### [さがみ農業協同組合福祉健康推進委員会]

組合員及びその家族の暮らしと健康を守る運動の推進にあたり、高齢者福祉活動並びに健康管理活動を積極的に進め、健康で明るい地域社会の建設に寄与することを目的に設立されています。

#### [JAさがみ福祉・健康フォーラム]

高齢者福祉活動並びに健康管理活動の実施状況に対して、理解や協力を求め、意識高揚や活動の総括の場として開催しています。

#### [組織活動]

さがみ農業協同組合助け合い組織セブンパワーを中心に、生産者組織・目的別組織・機能別組織の協力により、高齢者福祉活動の充実及び波及効果を高め実践していきます。

## [地区機能]

地区運営委員会・支店運営委員会等を通じ、生産者組織・目的別組織・機能別組織及び組合員個々の参加と実践に向けて、支援・推進等に取り組みます。

## 2. 現状と課題、そして変化

### ●超高齢社会

現在わが国の高齢化は、世界各国の中でも突出して進行しており、約40年後には2.5人に1人が高齢者となると推計されます。今後、高齢者福祉への取り組みの重要性とともに、どのように高齢社会の現実と向き合っていくか、課題が多く残されています。

### ●介護保険制度

平成27年度改正が行われ、要支援の方を対象とした訪問介護サービスと通所介護サービスは、国のサービスから外れ、市町村が実施する「介護予防・日常生活支援総合事業」へ移行することになりました。この事業では、要介護認定を受けていなくても、利用者の状態・意向を市町村が判断し、ボランティアによる支援等、多様なサービスが提供されます。

### ●意識変化

高齢者の約8割が“元気な高齢者”といわれており、経験と知識を活かし、生きがいをもっていきいきと生活できる場を求めています。介護保険の導入もあり、家族だけの介護を望む高齢者は減少していますが、何らかの形での家族介護を望む高齢者がいることは変わりません。

### ●高齢化と農業

農業就業者の高齢化も例外なく年々進んでいます。従事者不足や後継者問題等、悩みは多々ありますが、何よりも高齢による体力面での低下があげられます。この先さらに高齢化が進めば、農産物を生産できる体力と技術を持つ人が減り、生産現場からのリタイア者が増えることは間違いありません。

これにより組合員の世代交代という大きな課題が残され、人作り・組織作りという取り組みがせまられています。

● J Aさがみ管内地域の現況（平成27年1月1日現在）

①管内における高齢者（表－1参照）

管内の高齢化率は24.4%で、県の高齢化率23.8%です。

鎌倉地区の高齢化率が一番高く30.4%、藤沢地区が一番低く22.7%となっています。

また、管内の高齢者人口は354,716人で、管内人口の4人に1人が高齢者となり、年々高齢化率が高くなっています。

②高齢者の要介護・要支援認定者（表－2・3参照）

管内高齢者の7人に1人が要介護・要支援認定者となっています。要支援1から要介護1まで52.5%、全体の認定者数の約半数を占めています。

表－1 人口と高齢者数

（単位：人）

市・町	人口	前期高齢者 65歳～74歳	後期高齢者 75歳以上	高齢者総数	高齢化率
藤 沢	420,343	52,565	42,862	95,427	22.7%
茅ヶ崎	237,986	31,778	27,157	58,935	24.8%
寒 川	47,566	6,878	4,721	11,599	24.4%
綾 瀬	83,981	12,947	8,127	21,074	25.1%
大 和	232,804	30,163	24,399	54,562	23.4%
鎌 倉	173,223	25,727	27,014	52,741	30.4%
座 間	128,983	17,680	12,925	30,605	23.7%
海老名	129,443	17,541	12,232	29,773	23.0%
合 計	1,454,329	195,279	159,437	354,716	24.4%
神奈川県	9,100,346	1,164,040	1,006,030	2,170,070	23.8%

出典：神奈川県企画部統計課作成【神奈川県年齢別人口統計調査結果報告】平成27年1月1日現在より

表－２ 高齢者と要介護・要支援認定者数

(単位：人)

市・町	高齢者数	第１号被保険者（認定者）		認定者数	認定率
		65歳～74歳	75歳以上		
藤 沢	95,427	2,273	14,180	16,453	17.2%
茅ヶ崎	58,935	1,003	7,230	8,233	14.0%
寒 川	11,599	279	1,134	1,413	12.2%
綾 瀬	21,074	500	2,075	2,575	12.2%
大 和	54,562	1,276	6,517	7,793	14.3%
鎌 倉	52,741	982	8,890	9,872	18.7%
座 間	30,605	724	3,477	4,201	13.7%
海老名	29,773	619	3,040	3,659	12.3%
合 計	354,716	7,656	46,543	54,199	15.3%

出典：厚生労働省ホームページ平成26年12月末現在より

表－３ 要介護・要支援認定者内訳数

(単位：人)

市・町	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	認定者数
藤 沢	3,329	2,565	3,942	2,162	1,769	1,283	1,403	16,453
茅ヶ崎	1,974	1,171	1,417	1,096	852	1,021	702	8,233
寒 川	133	149	306	254	210	203	158	1,413
綾 瀬	254	320	565	479	324	347	286	2,575
大 和	1,008	1,147	1,627	1,466	948	866	731	7,793
鎌 倉	1,466	1,228	2,014	1,833	1,299	1,118	914	9,872
座 間	551	580	812	812	559	480	407	4,201
海老名	469	587	866	599	480	422	236	3,659
合 計	9,184	7,747	11,549	8,701	6,441	5,740	4,837	54,199
構成比率	16.9%	14.3%	21.3%	16.1%	11.9%	10.6%	8.9%	100.0%

出典：厚生労働省ホームページ平成26年12月末現在より

### 3. 第5次3か年JAさがみ高齢者福祉計画【ふれあいプラン21】(修正版)

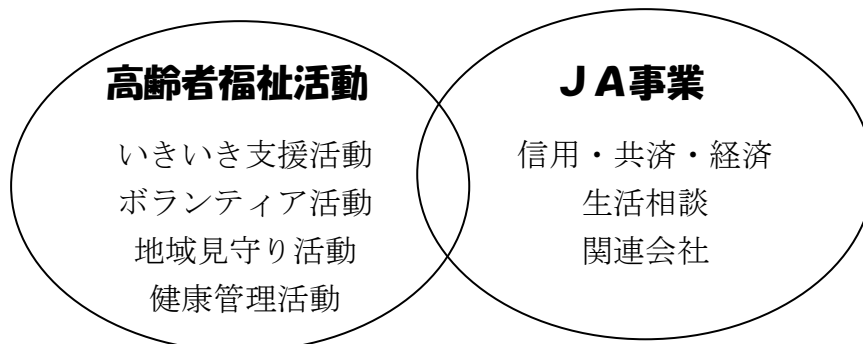
#### ●【ふれあいプラン21】基本方針

JAさがみでは、急速に進む高齢社会の中で、組合員及びその家族をはじめ、地域住民の幅広いニーズに対し、老後も安心して暮らせる地域づくりに貢献するため、JAの総合力を発揮し、特色を生かした高齢者福祉活動を進めます。

- ① 健康寿命創造のための運動、食事、健康診断・介護の3つの柱を基本とした「JA健康寿命100歳プロジェクト」の展開を通じて、高齢者の健康づくり・生きがいがづくりに向けた取り組みに努めます。
- ② 高齢者福祉活動並びに健康管理活動全体のため、福祉健康推進委員会を開催し、フォーラムの実施等、組合員とJA利用者の理解や協力を深める活動を行います。
- ③ 元気な高齢者を増やし、自立した生活の実現を目指して、健康管理活動やいきいき支援活動等を行います。
- ④ 施設ボランティアやミニデイサービス等、地域に根ざしたボランティア活動を行います。
- ⑤ JAさがみ訪問介護員2級取得者の知識と技術の向上に努めます。
- ⑥ 多様性をもった総合事業体として、その機能を効果的に発揮し、金融・共済・組織経済・他事業等との連携を深め、トータルに高齢者及びその家族をサポートできる体制づくりを強化します。

●【ふれあいプラン21】概念図

## JAさがみ



連携 

行政機関 県市町	介護保険事業者	福祉施設	地域住民
----------	---------	------	------

●【ふれあいプラン21】方策

高齢者福祉活動

[いきいき支援活動]

生きがいをもっていきいきと農業や日常生活を過ごせるよう、元気な高齢者を増やし、元気な状態を維持するための支援活動を行います。

- ①趣味・交流活動…趣味、スポーツ、旅行やJA利用者の憩いの場づくり等、地域交流を支援します。
- ②生きがい活動…高齢者農業の振興、技術伝承の場づくり等、経験と知識を生かした社会参加を支援します。
- ③推進・啓発活動…福祉健康推進委員会、福祉健康フォーラムを開催します。

#### [ボランティア活動]

多少の支援を必要とする高齢者を中心に、地域に根ざした場づくりを目的としたボランティア活動を行います。

- ①地域ボランティア…施設ボランティア等、地域の高齢者福祉と係わり、知識や技術の実践の場へ参加します。
- ②ミニデイサービス…高齢者同士の交流を深め、食事やレクリエーションを楽しむことによって心身機能の向上を図り、いきいきとした高齢者を増やすために開催します。
- ③助け合い組織…助け合い組織セブンパワー会員の増加と育成、体制強化に努めます。

#### [地域見守り活動]

行政と連携し、孤立死・孤独死等の発生の未然防止と地域住民の福祉の向上のため地域見守り活動を行います。

#### [健康管理活動]

組合員及びその家族とJA利用者を対象とした、健康を守る活動に努めます。

- ①健診・結果報告会…生活習慣病健診等の定期的な実施と事後指導を徹底し、受診率の向上と疾病の早期発見に努めます。
- ②健康相談…健康相談日を継続して実施します。
- ③人間ドック…3月と10月に特別企画を計画します。
- ④健康維持増進…スポーツ・レクリエーション大会やサークル活動を通じ、健康維持に努めます。
- ⑤推進・啓発活動…福祉健康推進委員会、福祉健康フォーラムを開催します。



●【ふれあいプラン21】年次計画

高齢者福祉活動

内 容		平成29年度	平成30年度
いきいき いき いき 支援 活動	趣味・交流活動	既存の活動の支援	
		活動の定着	活動の拡大
		憩いの場づくりの検討・実施	
	生きがい活動	新規・Uターン・定年等就農者への支援体制の整備	
		技術者発掘と伝承の場づくり	活動の拡大
	推進・啓発活動	福祉健康推進委員会の開催	
福祉健康フォーラムの開催			
ボラ ンテ ィア 活 動	地域ボランティア	施設ボランティア等の実施	
		地域でできる ボランティアの研究	活動の検討
	ミニデイサービス	各地区の特色を生かした 内容の実施	活動の拡大
		各地区の情報交換の場づくり	活動の拡大
	助け合い組織	助け合い組織の体制強化	
地域見守り活動		孤立死・孤独死等の発生の未然防止と地域住民の福祉の向上	
健康 管 理 活 動	健診・結果報告会	健診の定期的な実施と受診率の向上	
		結果報告会での事後指導の徹底	
	健康相談	健康相談日の実施	
	人間ドック	特別企画の実施と受診率の向上	
	健康維持増進	健康維持増進のための参加推進	
推進・啓発活動	福祉健康推進委員会の開催		
	福祉健康フォーラムの開催		